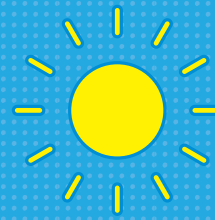


# 東海市 地球温暖化対策 実行計画（区域施策編）



概要版  
(事業所編)

市全体で令和32年(2050年)を目途に、温室効果ガス排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティの実現を目指すため、令和5年(2023年)9月に温暖化対策の具体的な目標や方向性等を定めた東海市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定しました。

## 温室効果 ガスの 削減目標

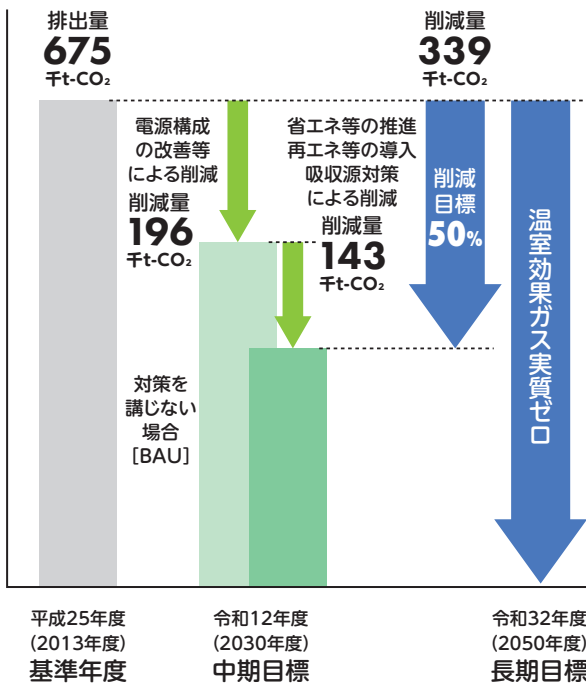
中期目標

令和12年度(2030年度)  
平成25年度(2013年度)比 **マイナス50%** を目指します

長期目標

令和32年度(2050年度)  
**温室効果ガス排出量 実質ゼロ** を目指します

### 削減目標のイメージ



### 各部門における削減目標のイメージ

(千t-CO<sub>2</sub>)

部門	平成25年度(2013年度) 排出量	令和12年度(2030年度)	
		削減量	平成25年度(2013年度)比 削減割合
二酸化炭素	産業部門	97.6	37.7 38.6%
	民生家庭部門	124.5	78.4 63.0%
	民生業務部門	154.5	87.6 56.7%
	運輸部門	277.1	130.1 46.9%
	廃棄物部門	17.7	2.7 15.1%
メタン	0.8	0.2 19.8%	
一酸化二窒素	3.3	0.5 14.0%	
吸収源		1.6	—
合計	675	339	約50%

※1 本市における平成25年度(2013年度)の温室効果ガス排出量は、20,827千t-CO<sub>2</sub>で、9割以上をエネルギー使用量の多い特定事業所が占めており、これらの事業所では、事業所全体で計画を策定し、削減に取り組んでいることなどから、特定事業所の温室効果ガス排出量は削減目標の対象外とします。

※2 小数点以下の計算によって表の合計値が一致しない場合があります。

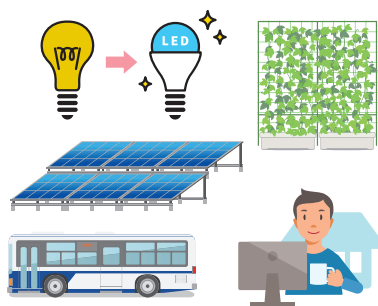
計画書について詳しくはこちら ▶



# カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み例を紹介します

## 全ての業種でできること

- 照明を間引くことや、LED照明など高効率設備に更新する。
- 窓の日射対策をする。
- 太陽光発電設備を導入する。
- 従業員を対象としたカーボンニュートラルに関する講演会や研修会などを実施する。
- 空調機の更新や事務所内の空調の適温化及び稼働時間の短縮を行う。
- 緑のカーテンの設置や事業所の敷地内緑化を進める。
- 公共交通機関の利用を促進する。
- テレワークや時差出勤を活用する。



## 産業部門でできること

- 設備で使用するエネルギーを低炭素なエネルギーに切り替える。
- 設備の稼働時間を見直す。
- 設備のフィルターを清掃する。
- 不要な設備を停止する。



## 民生業務部門でできること

- 人の出入りが多い場所にセンサーライトを設置することで照明の点灯時間を短縮する。



## 運輸部門でできること

- エコドライブを実践する。
- 次世代自動車(EV・PHV・FCV)を導入する。



**産業部門** 製造業、農林水産業、鉱業、建設業におけるエネルギー消費に伴う排出

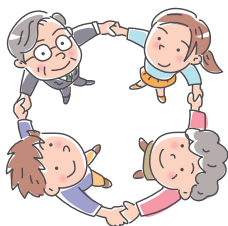
**民生業務部門** 事務所・ビル、商業・サービス施設のほか、他のいずれの部門にも帰属しないエネルギー消費に伴う排出

**運輸部門** 自家用自動車を含む自動車、船舶、鉄道におけるエネルギー消費に伴う排出

事業者でできる取り組みは他にもあります。

詳しくは

検索



このまま地球温暖化が進み続けると、私たちを取り巻く生活や社会環境にもさまざまな影響があると考えられています。

そこで、事業者の皆さまにおかれましても、自社製品の競争力強化、光熱費などのランニングコストの削減に繋がりますので、できることから脱炭素化に取り組んでいただき、市民・事業者・行政の各主体が連携して本計画の目標を達成しましょう。

東海市役所 環境経済部 生活環境課 ゼロカーボン戦略室

愛知県東海市中央町一丁目1番地

TEL:052-603-2211, 0562-33-1111

✉ kankyou@city.tokai.lg.jp

